

令和7年度



# 学校経営ビジョン

田村市立船引南小学校

## 【第7次福島県総合教育計画】

「福島ならではの教育」、「学びの変革」

## 【田村市 教育の基本方針】

「誰もが学び、自分の可能性を広げられるまちを目指す。」

## 【田村市教育振興推進プログラム】学校教育

「子どもたち一人一人に自分の夢を実現する力を育てる。」

(東大10人構想「1・1計画」)

### ～田村の子 心の道標～

大切な命を守ります  
結びます、人との強い絆を  
築をせず、挑戦し続けます  
伸ばします、良い個性を  
心優しく、思いやりのある  
子どもを目指します

## 教育目標

豊かな心と確かな学力を身に付け、

夢に向かって取り組み続ける子どもの育成

夢

愛

自立

## 学校経営方針

○「子ども、教職員そして保護者も、一人一人が活躍し生き生きと活気あふれる学校」

- ・子どもの実態、保護者のニーズを踏まえた個に応じた教育を推進します。
- ・「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をはぐくみ、「安全・安心な学校」づくりを推進します。
- ・何事にも目標をもって取り組み、ともに感動を味わい、笑顔で感謝を伝えることができる学校づくりをします。
- ・地域の良さを活かした教育を推進します。

○「組織力・教育力の向上をめざした“チーム南”の継続」

- ・未来を担う子ども達の健やかな成長のために、互いに磨き合い、みんな  
で協働する教職員集団をめざします。

## 【地域・保護者の願い】

- ◇ 確かな学力を身につけた子
- ◇ 健康で、明るいあいさつのできる子
- ◇ 自分の考えを持ち、はっきり言える子
- ◇ 他人を思いやることのできる子
- ◇ 目標をもち粘り強くやりぬく子

## 【めざす学校像】

- 活気があり、夢と希望にあふれた学校
- 子どもの学びと成長を実感できる学校
- 地域の人々に信頼される開かれた学校

## 【めざす職員像】

- 子ども・学校・地域と共に学ぶ職員
- 自己研鑽に励み力量を高め続ける職員
- チームの一員として、高め合う職員
- 不祥事ゼロを目指す職員
- 児童と向き合う時間を確保する教員

## 夢

目標をもって学ぶ子ども

### 1 基礎・基本の確実な定着

- (1) 分かる、気づく、できる喜びを味わえる指導の工夫  
(読み解く力・伝える力の育成)
- (2) 一人一人の的確な把握と支援(補充的・発展的学習の実践)
- (3) 諸検査の結果を生かした授業の改善
- (4) 小中の教科担任制の推進(6年生の乗り入れ授業)

### 2 主体的・対話的で深い学びとなる対話のある授業

- (1) 自分の考えを持ち、表現する場の設定
- (2) 話し合う力となる、聞く力、書く力、話す力の育成  
(N I Eの活用)
- (3) 目標を持ち、主体的に取り組む家庭学習

### 3 学習意欲を高め、授業を支える学習環境を整備

- (1) タブレット端末やデジタル教科書の有効活用
- (2) 様々な見方・考え方に会える読書活動
- (3) 専門家や地域人材を招いた授業

## 愛

さわやかで、思いやりのある子ども

### 1 「道徳の時間」の充実と心に響く道徳教育の推進

- (1) 「考える道徳」「議論する道徳」の授業の実践
- (2) 道徳の授業における言語活動の充実
- (3) 価値化を図るための体験の生かし方の工夫

### 2 基本的な生活習慣の確立

- (1) 月別目標の確実な実践と評価・改善
- (2) 相手が気づき、相手に元気を与える、気持ちの良い  
あいさつと返事の励行・互いを認め合う環境づくり
- (3) 家庭や関係機関との積極的な連携

### 3 体験的な活動の充実と人間関係力を育成

- (1) 学びの連続性をもった体験活動の推進
- (2) 交流・体験活動を通したコミュニケーション能力の育成
- (3) 幼小の連続した学びの実現(架け橋期のカリキュラム活用)
- (4) 地域素材・地域人材を活用した郷土を誇りに思う心の育成(お人形様作戦)

## 自立

健康で、たくましくやりとげれる子ども

### 1 一人一人が自分のめあてをもって継続的に運動できる場の工夫

- (1) 運動の楽しさを味わわせる指導の工夫
- (2) 自分の課題を認識し、解決し、伸ばそうとする意欲付け
- (3) 運動の習慣化に向けた継続的な取組  
(業間運動、家庭や関係機関・小中との連携)

### 2 自己健康管理能力を養い、健康的に生活環境を改善する資質や能力の育成

- (1) 自分手帳や生活チェック表により、自分の身体を知り、健康に生かそうとする態度の育成
- (2) 発達段階に応じた系統立てた専門家による指導
- (3) 細やかな家庭との情報交換等による連携

### 3 自分の命は自分で守ることを意識し、実践する能力の育成

- (1) 生命の尊さや安全な生活を営むことの大切さの理解
- (2) 健康・安全についての基礎・基本の習得
- (3) 家庭や地域と連携した防災教育の実践

## 【地域と共にある学校づくり 家庭・地域・関係機関との連携】

○地域教育協議会 ○学校支援地域本部事業 ○各種ボランティア ○放課後こども教室(めだか) ○放課後児童健全育成事業 ○南地区幼小中連携事業  
○見守り隊 ○PTA活動 ○授業参観・各行事等参観 ○ホームページ・各種通信 ○防犯協会 ○社会教育振興会 ○地域づくり協議会 ○やってみっ会 等

船引南地区学校運営協議会

めざす児童像

実践事項